

令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 高校教育指導課

担当名: 教育課程・産業教育・キャリア教

内線: 6771

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B27	課題を抱える生徒の自立を支援する共助プラン		一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	指導内容充実費	
事業期間	令和元年度～	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律			宣言項目	06 次代を担う人財育成	
					分野施策	030620 確かな学力と自立する力の育成		
1 事業の概要			5 事業説明					
<p>基礎学力や言語に課題を抱えた高校生を対象として、外部教育力を活用し、義務教育段階の学習内容の学び直しや日本語指導、学校生活への適応指導を行うことにより、生徒一人一人が安心して学習できる環境を整備する。</p> <p>(1) 学習支援 $\Delta 9,324$千円 新型コロナウイルス拡大に伴う活動日数の減による減額</p> <p>(2) 日本語教育支援 $\Delta 38$千円 予算の節約による減額</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 学習支援 $\Delta 9,324$千円 基礎学力に課題を抱える生徒が多く在籍する高校に学習サポーターを配置する。</p> <p>イ 日本語教育支援 $\Delta 38$千円 日本語指導が必要な生徒が多く在籍する高校に多文化共生推進員を配置する。</p> <p>(2) 事業計画 学習サポーターの配置により基礎学力の定着及び学び直しの徹底を図るとともに、多文化共生推進員の配置により言語に起因する生徒の問題の解決を図る。</p> <p>(3) 事業効果 社会で生きていくために必要となる学力の習得や言語に起因する問題の解決を図り、近年増加している外国人児童生徒に対して支援体制を整備することで就職、進学等に繋げる</p> <p>(4) その他【前年度からの変更点】</p> <p>イ 多文化共生推進員の増員 22人→30人 遠隔授業の展開研究(新規)</p> <p>(5) 補正予算の概要</p> <p>ア 新型コロナウイルス拡大に伴う活動日数の減による減額</p> <p>イ 節約による減額</p>					
2 事業主体及び負担区分 (国1/3・県2/3)								
3 地方財政措置の状況 地方交付税(単位費用) (区分)高等学校費(細目)教職員経費 (細節)教職員経費 (積算内容)補習等のための指導員等派遣事業								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.4人=3,800千円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金						
決定額	$\Delta 9,362$	$\Delta 3,710$					$\Delta 5,652$ 48,051	
現計額	57,413	11,326					46,087	